

やってみませんか?

ご家庭でできる3つの試み

学力について

帯広市全体の児童の状況(概観)

- 4科目ともに全国平均を下回った。
- 4科目中、国語B 算数A 算数Bについては全国平均と比べて4ポイント程度離されている。
- 単純に比較はできないが、4科目中、国語A 国語B 算数Bは、昨年度と比較すると、全国平均との差を縮めた。(算数Aは昨年度と同値)
- 国語Aは、全国平均との差を昨年度比で2ポイント以上縮め、-0.4ポイントとなり、ほぼ全国平均に並んだ。

全国と比べて...

国語A知識

- すべての項目において、全国平均を上回る結果であった。
- 特に、「書くこと」、「読むこと」の領域では全国平均を大きく上回った。

国語B活用

- すべての項目において、全国平均を上回る結果であった。
- 特に、「書くこと」の領域で全国平均を大きく上回り、国語に対する関心・意欲も高い。

算数A知識

- 「図形」、「数量関係」の領域では、全国平均を大きく上回り、数と計算領域も全国平均程度であった。
- 「量と測定」の領域に課題が見られた。

算数B活用

- 「量と測定」、「図形」の領域が、全国平均を大きく上回った。
- 「数学的思考」に課題が見られた。

そこで...

本校の児童は?

ご家庭での試み ①

しっかりとした学習時間の確保を

4月に各家庭に「研修部だより」を配布し、学習環境や学習時間についてお知らせしましたが、もう一度学習時間に目を向けていただきたいと思います。



低学年：15～20分以上

中学年：30～40分以上

高学年：50～60分以上

を目安に取り組みましょう。

学校では...

- ・きらめきタイムを有効に活用するなど基礎・基本の定着や読書指導にしっかりと取り組みます。
- ・わかる授業づくりにしっかりと努めます。
- ・国語科を中心に「表現力」や「コミュニケーション力」の育成に努めます。
- ・学校生活の中で習得した知識や技能を活用できる場を設定していきます。
- ・習熟度別少人数指導をはじめとした、個に応じた指導にしっかりと努めます。





学習状況について

全国と比べて...

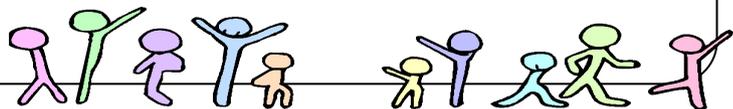


本校の児童は？

- 毎日、決まった時間に起きて、決まった時間に寝ている。
- テレビを見たり、ゲームをしたりする時間が少ない。
- 「いじめ」に対して、しっかりとした意識が育っている。
- 国語や算数の学習が好きな児童が多い。
- 自分で計画を立てて家庭学習を行っている児童が多い。
- 学校の授業の復習をしっかり行っている児童が多い。
- 塾通いをしている児童は少ないが、その分、家庭学習にしっかりと取り組む児童が多い。

- 朝食を毎日食べている児童が少ない。
- 学校授業の予習をしている児童が少ない。
- 学校のきまりを守るなど規範意識に課題がある。
- 一日当たりの読書時間が全くない、あるいは15分未満の児童が多い。

↓
そこで...



ご家庭での試み ②

時間を有効に

～ノーテレビデーへの取組～

各家庭で「ノーテレビデー」に取り組んでみませんか。この取組は、決してテレビを見ないということではありません。テレビを見る時間を決め、時間を生み出す。そして、その時間を有効に活用してみるというものです。

生み出された時間については、家庭学習や読書、家族との団らん、手伝いなどに活用してみましょう。何に活用するかについては、お子さんと相談の上決めてください。その際ですが、お子さんの意見にしっかりと耳を傾けます。その上で自己決定をさせるのです。このような機会を増やしていくことも、今の子どもたちにはとても大切なことです。

早速取組を進めてみましょう！

ご家庭での試み ③

心を育てましょう！

「お子さんの育ちに目を向ける」とはどのようなことなのでしょう。

その1

結果ではなく、それまでの過程にも目を向けましょう。すると、失敗をおそれないで何事にも挑戦しようとする気持ちが育ちます。

その2

よいところは褒めたり、認めたりしましょう。すると、自分を肯定的に捉えられるようになり、自己肯定感情(=自尊心)が高まります。

心を育てるためには、家庭と学校が互いに子どもたちの育ちに目を向けることが大切です。

どうぞ少しずつ取り組んでみてください。



学力は家庭生活・学校生活と密接に結び付いています。今後も互いに連携・協力をしていきましょう！